



2022年●月

DHA/EPA をアレルギー性鼻炎患者に摂取させることによる、アレルギー様症状の改善効果を検証する臨床試験が、倫理委員会で承認されました

株式会社オルトメディコ（東京都文京区、代表取締役 社長 山本和雄、以降弊社）は、この度株式会社ノーベル（岐阜県羽島郡、代表取締役 立木祐介）が提供するDHA・EPA含有乳製品乳酸飲料（「のむDHA+EPA900」、図1）によるアレルギー性鼻炎患者の症状改善に関する試験設計を行い、それが医療法人社団盛心会タカラクリニック臨床研究審査委員会（認定番号 CRB3190001）において承認されました。本試験の試験責任医師は、高良毅（東京都品川区、医療法人社団盛心会タカラクリニック）が務めます。



【目標】

弊社では、機能性表示食品として販売されている、株式会社ノーベルが提供する「のむDHA+EPA900」（届出番号: E171）（図1）を、アレルギー性鼻炎患者を対象に摂取させ、症状の改善効果进行评估することとしました。試験の結果が出ましたら、報告させていただきます。



図1

【本試験の背景】

アレルギー性鼻炎は、くしゃみ、鼻水、鼻閉、頭痛、集中力の低下などを引き起こすことから、QOLの低下に繋がることが分かっています。さらに、日本人の約半数がアレルギー性鼻炎に罹患している可能性が示されています。そのため、アレルギー性鼻炎の症状を緩和する医薬品の存在は非常に重要です。

実際に、アレルギー性鼻炎の症状緩和効果をもつ医薬品として、抗ヒスタミン剤や点鼻薬などが存在します。しかし、それら医薬品に対する満足度は低いとされています。その理由としては、効果が持続しないことや、副作用があることなどが挙げられています。そのため、従来の医薬品の効果を向上・維持するもの、または代替品となるものが求められています。その中で、n-3系多価不飽和脂肪酸に属するEPA・DHAの摂取が、アレルギー性鼻炎患者のアレルギー様症状を軽減させる可能性が示されています。

【研究情報】

臨床研究実施計画番号: JRCTs ●●●●

